



# 県内経済情勢 (令和5年4月判断)

令和5年4月25日

財務省関東財務局  
千葉財務事務所


照会先

千葉財務事務所 財務課 (TEL 043-251-7213)

ホームページ <https://lfb.mof.go.jp/kantou/chiba/>

## 1. 総論

【総括判断】「県内経済は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」









| 項目   | 前回（5年1月判断）  | 今回（5年4月判断）                | 前回比較  |
|------|-------------|---------------------------|---|
| 総括判断 | 緩やかに持ち直している | 一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している |  |

（注）5年4月判断は、前回1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、緩やかに持ち直している。生産活動は、弱含んでいる。雇用情勢は、持ち直している。

【各項目の判断】

| 項目     | 前回（5年1月判断）         | 今回（5年4月判断）      | 前回比較  |
|--------|--------------------|-----------------|---|
| 個人消費   | 緩やかに持ち直している        | 緩やかに持ち直している     |  |
| 生産活動   | 持ち直しのテンポが緩やかになっている | 弱含んでいる          |  |
| 雇用情勢   | 緩やかに持ち直している        | 持ち直している         |  |
| 設備投資   | 4年度は増加見込みとなっている    | 4年度は増加見込みとなっている |  |
| 企業収益   | 4年度は増益見込みとなっている    | 4年度は増益見込みとなっている |  |
| 企業の景況感 | 「下降」超となっている        | 「下降」超となっている     |  |
| 住宅建設   | 前年を上回っている          | 前年を下回っている       |  |
| 公共事業   | 前年を下回っている          | 前年を上回っている       |  |

【先行き】

先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「緩やかに持ち直している」

物価上昇の影響がみられるなか、百貨店及びスーパー販売額、ドラッグストア販売額などは前年を上回っている。乗用車の新車登録届出台数は前年を上回っている。娯楽や飲食サービスなどは持ち直している。このように、個人消費は、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- イベントによるギフト需要が回復したことなどから、和洋菓子が好調に推移しているほか、気温の上昇により、婦人服・紳士服にも動きが出ている。(百貨店・スーパー、中小企業)
- 値上げの報道が増えたこともあり、消費者の生活防衛の動きが顕著になっている。販売数量は減少しているものの、商品の価格改定を背景とした客単価の上昇分で全体の売上をカバーしている。(百貨店・スーパー、中小企業)
- 花粉の飛散が例年より多いため2月以降、花粉症の薬の売上が大幅に増加している。また、食料品では徐々に価格転嫁を行っていることで売上自体は増加傾向にあるが、競争が激しく十分な転嫁ができていない。(ドラッグストア、中堅企業)
- 1月以降、国内向けの車両の供給台数が増えたことから、新車登録台数は前年を上回って推移しており、その結果、受注残も少しずつではあるが解消してきている。(自動車販売、中小企業)
- 各種イベントを再開したことによって来場者数が増加しているほか、イベント関連では人気のあるグッズが品薄となるなど、消費者の購買意欲は旺盛である。(娯楽、大企業)
- 来店客数の回復基調が続いており、コロナ前に戻りつつあるほか、訪日外国人の増加も売上に寄与している。消費行動の特徴として、美味しいものを食べることにに対して財布の紐が緩んできた感がある。(飲食サービス、中堅企業)

### ■ 生産活動 「弱含んでいる」

生産を業種別にみると、鉄鋼などが増加しているものの、汎用・業務用機械、金属製品、食料品などが減少しており、全体として弱含んでいる。

- 生産設備の改修が一段落したことに加え、自動車関連の需要が改善傾向にあることから、前期と比較すると生産は上向いている。(鉄鋼、大企業)
- 半導体供給不安の影響による自動車メーカーの生産調整が継続しているため、エンジン部品の生産量は前年同期を下回って推移している。重機向けが一部回復しているものの、全体に占める割合は小さいため業況は悪い。(金属製品、大企業)
- 原材料価格の高騰を受け価格改定を行ったことに伴い、店頭での販売価格が上昇したことから、売上は前年を上回っているものの、生産量は前年を下回って推移している。(食料品、大企業)

### ■ 雇用情勢 「持ち直している」

有効求人倍率は上昇している。新規求人数は増加している。雇用保険受給者実人員は前年を下回っている。

- 従業員の定着率を高めるため、以前より福利厚生の実施や作業環境の改善を図っているものの、人手不足が続いている状況。そのため、現状は派遣社員で不足分を補っている。(食料品、大企業)
- 常に募集をかけているが、正規・非正規ともに集まりづらい状況。特に飲食部門のホールスタッフが不足している。人手を確保するため、賃上げを行っているほか、生産性向上のためのDX導入も検討している。(娯楽、大企業)
- 正社員、パートともに採用環境は激化していることから、正社員については、給与改定時に評価に応じて給与を引き上げているほか、パートにおいても店舗ごとに時給引き上げを検討・実施することで定着率を高めている。(飲食サービス、中堅企業)

### ■ 設備投資 「4年度は増加見込みとなっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」5年1-3月期

- 製造業では前年比増減率7.1%の減少見込み、非製造業では同6.6%の増加見込みとなっており、全規模・全産業では同5.2%の増加見込みとなっている。

### ■ 企業収益 「4年度は増益見込みとなっている」 (全規模) 「法人企業景気予測調査」5年1-3月期

- 製造業では前年比増減率37.2%の減益見込み、非製造業では同225.2%の増益見込みとなっており、全規模では同151.1%の増益見込みとなっている。

### ■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」5年1-3月期

- 先行きについては、5年7-9月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

### ■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、分譲住宅は前年を上回っているものの、持家、貸家は前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

### ■ 公共事業 「前年を上回っている」

- 公共工事請負金額をみると、前年を上回っている。

# 県内経済情勢 (令和5年4月判断)

## (資料)

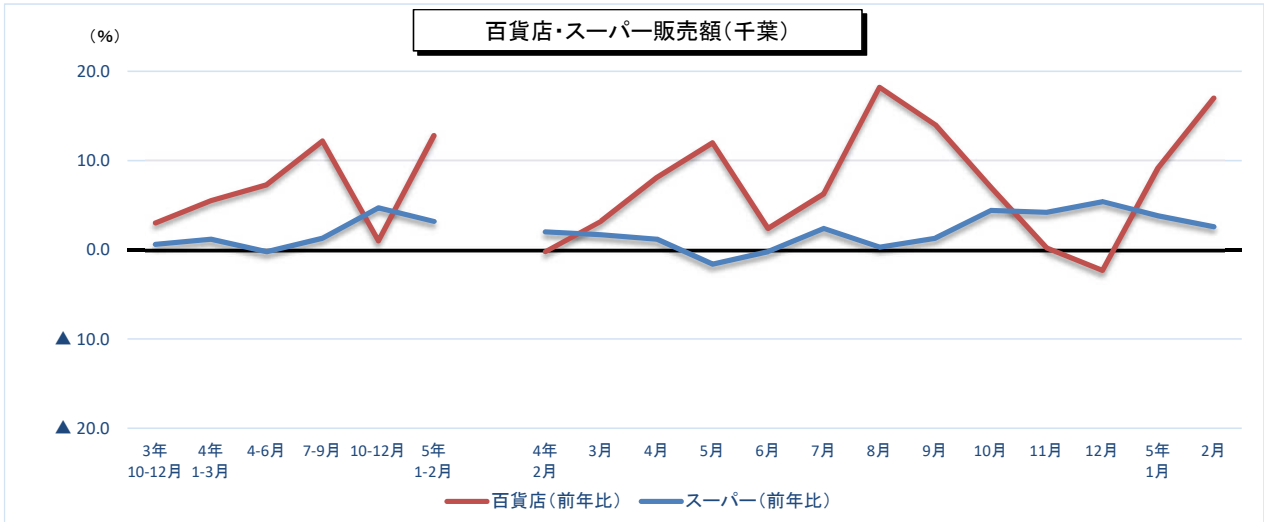
| 目次                   | (頁) |
|----------------------|-----|
| 1 . 個人消費 . . . . .   | 1   |
| 2 . 生産活動 . . . . .   | 2   |
| 3 . 雇用情勢 . . . . .   | 3   |
| 4 . 設備投資 . . . . .   | 4   |
| 5 . 企業収益 . . . . .   | 4   |
| 6 . 企業の景況感 . . . . . | 4   |
| 7 . 住宅建設 . . . . .   | 5   |
| 8 . 公共事業 . . . . .   | 5   |

令和5年4月25日

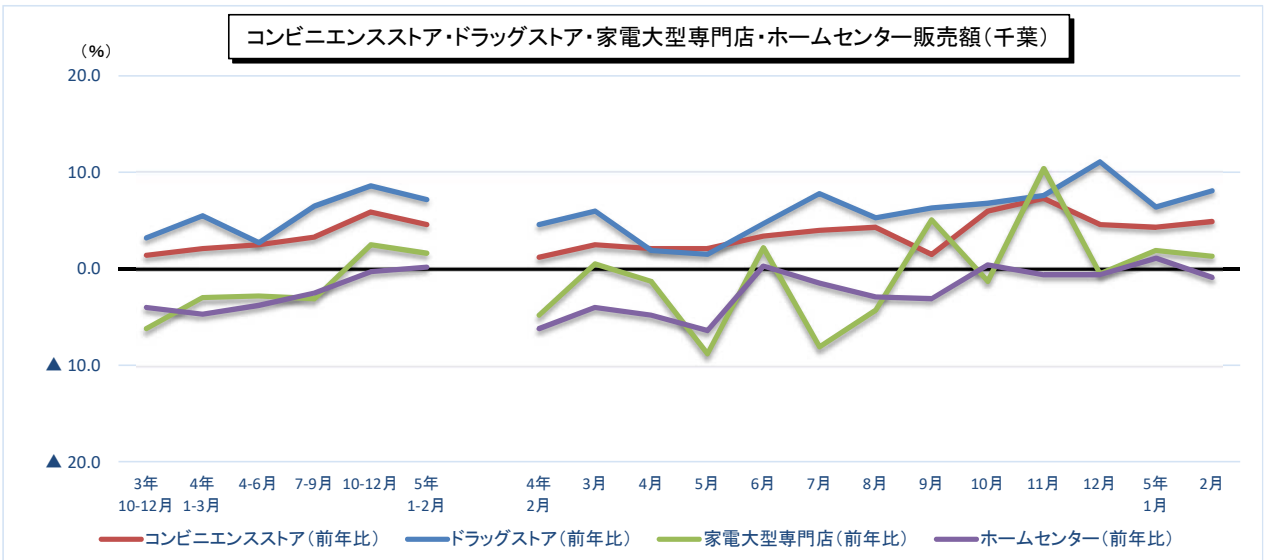
財務省関東財務局  
千葉財務事務所

# 1. 個人消費

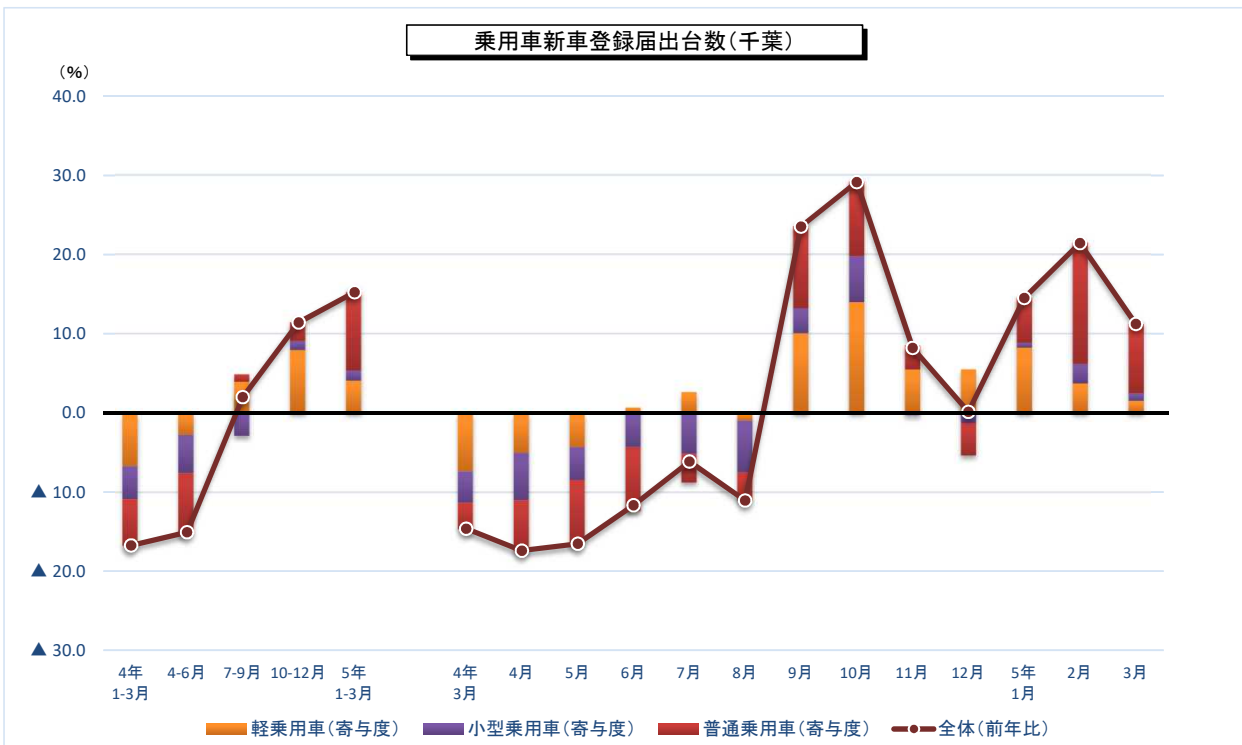
緩やかに持ち直している



[経済産業省]



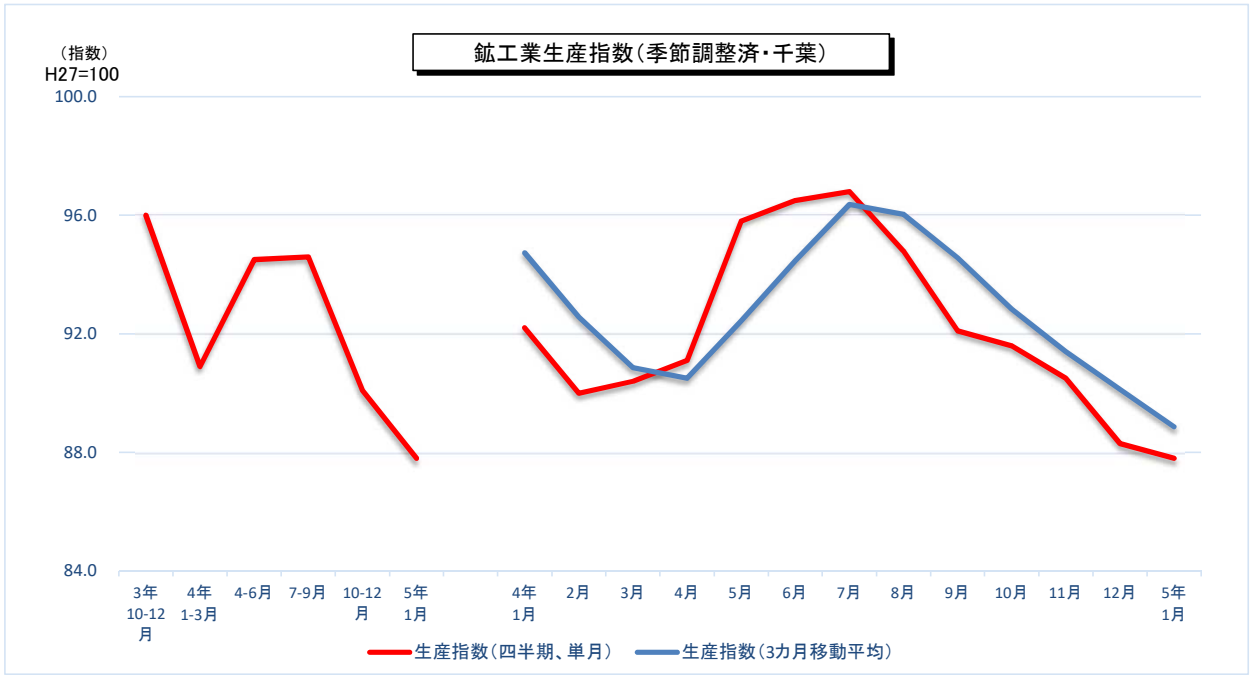
[経済産業省]



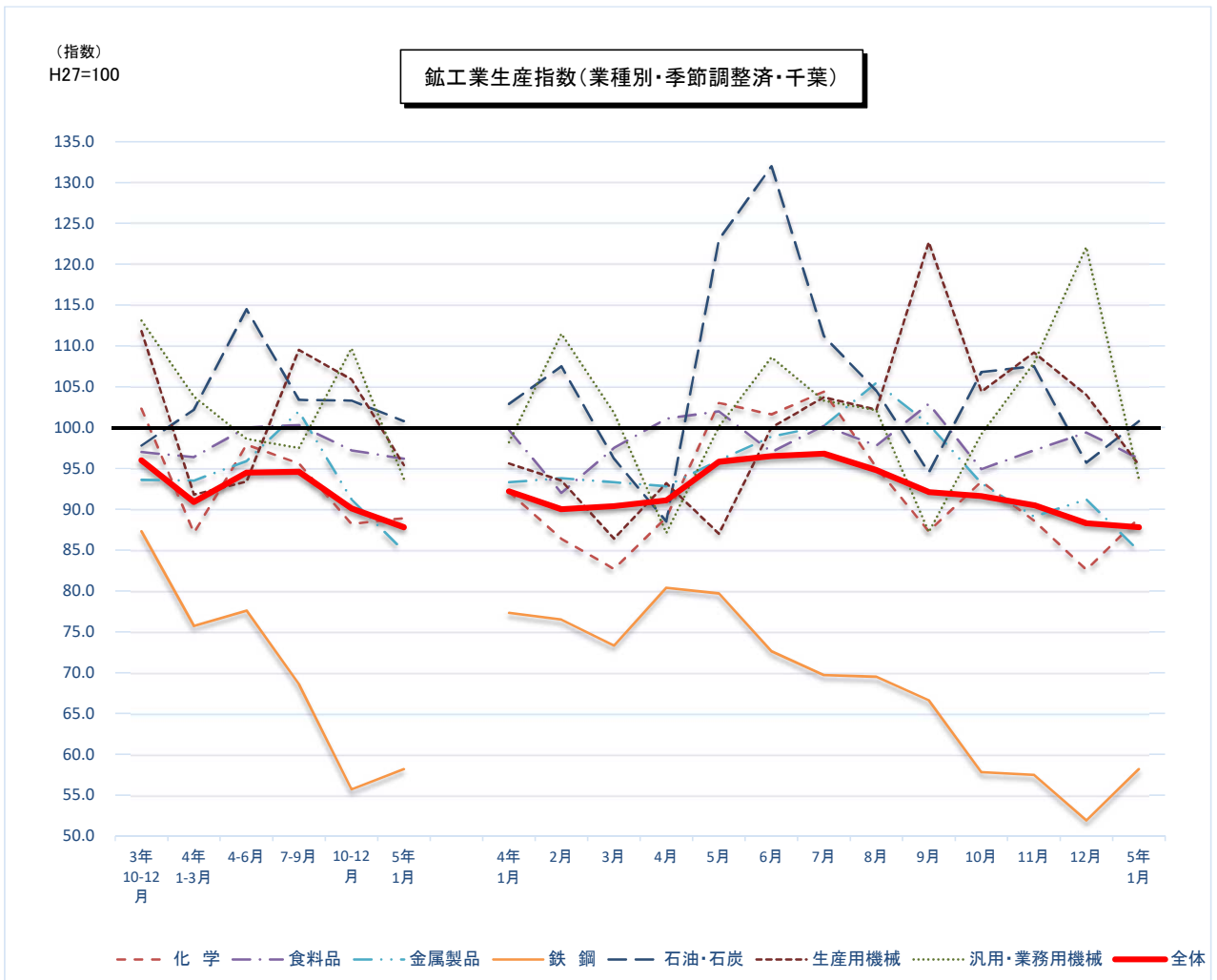
[日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会]

2. 生産活動

弱含んでいる



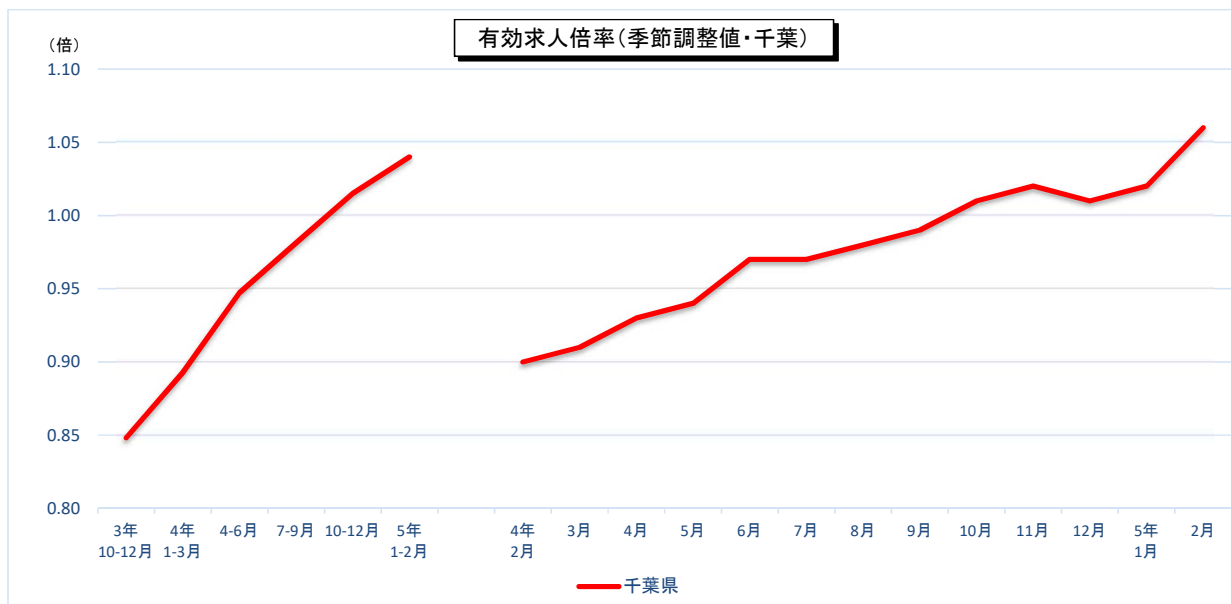
[千葉県]



[千葉県]

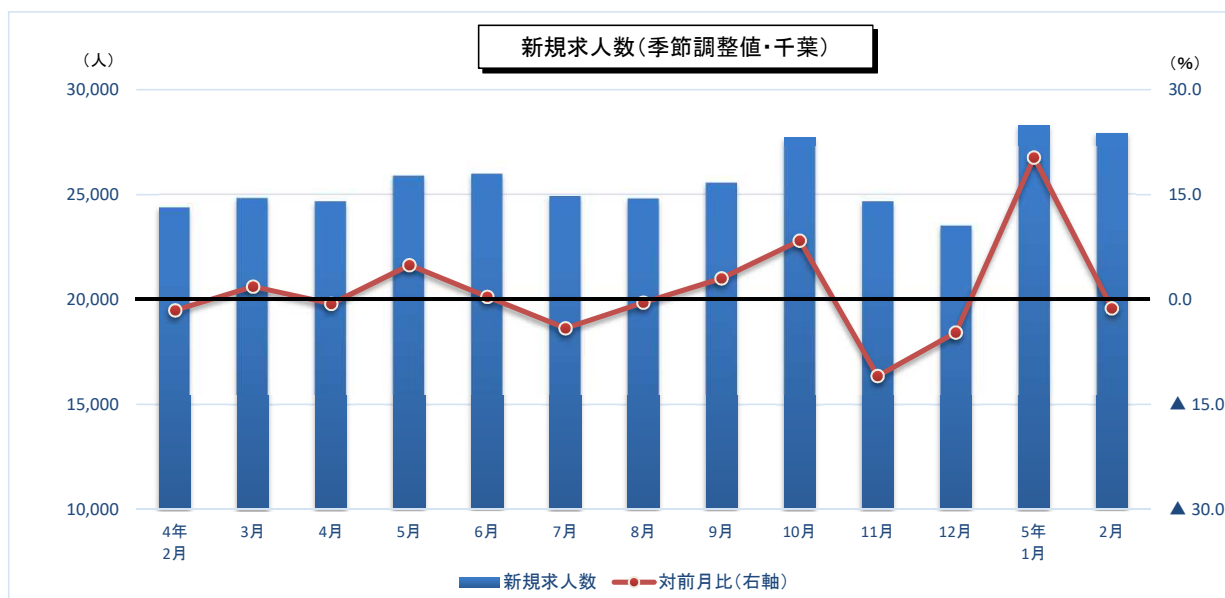
### 3. 雇用情勢

持ち直している

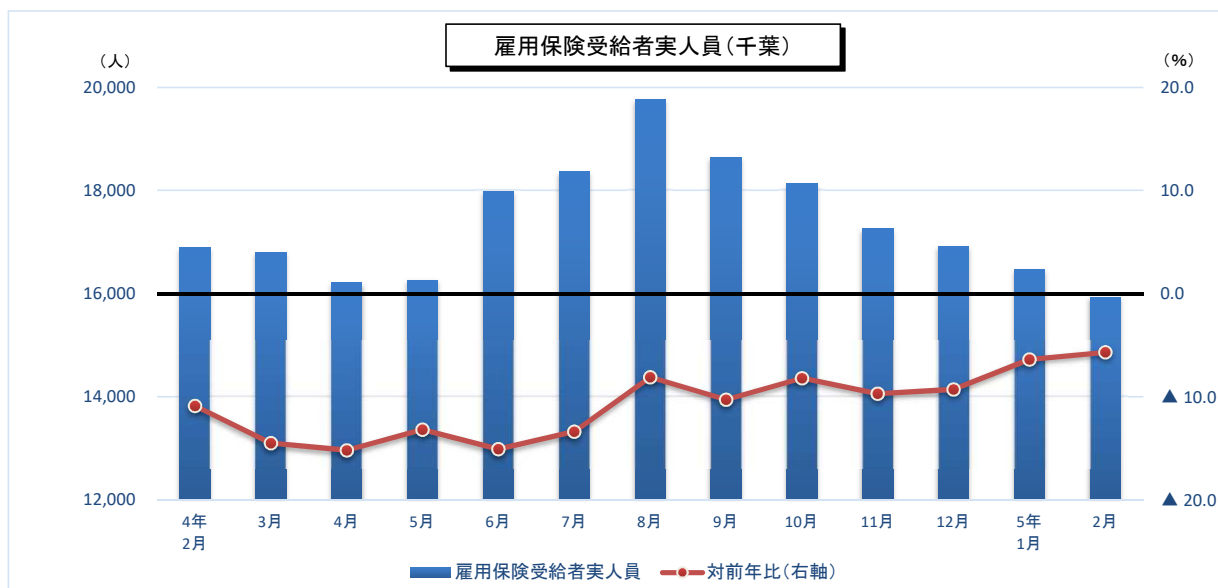


(注)四半期は期中平均である。

[千葉県労働局]



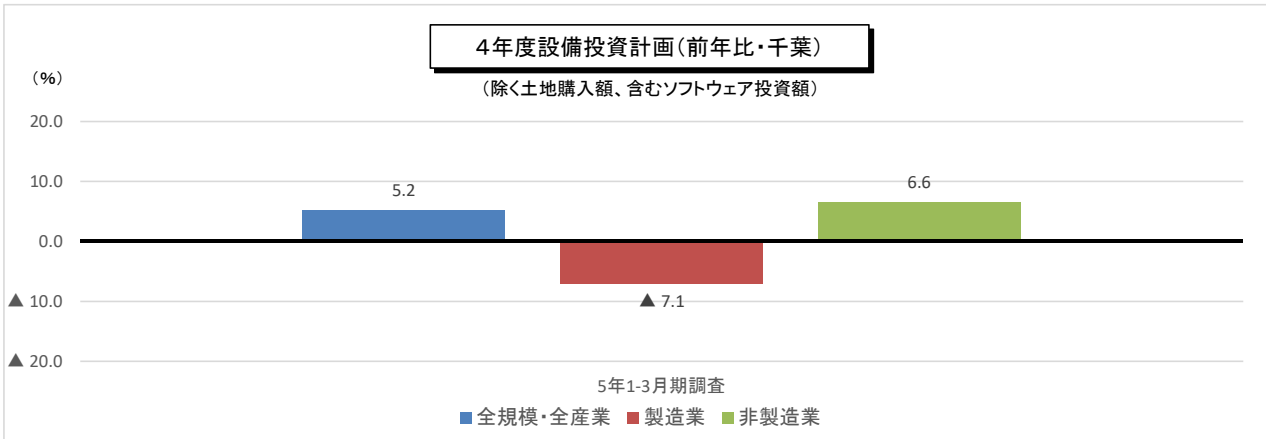
[千葉県労働局]



[千葉県労働局]

#### 4. 設備投資

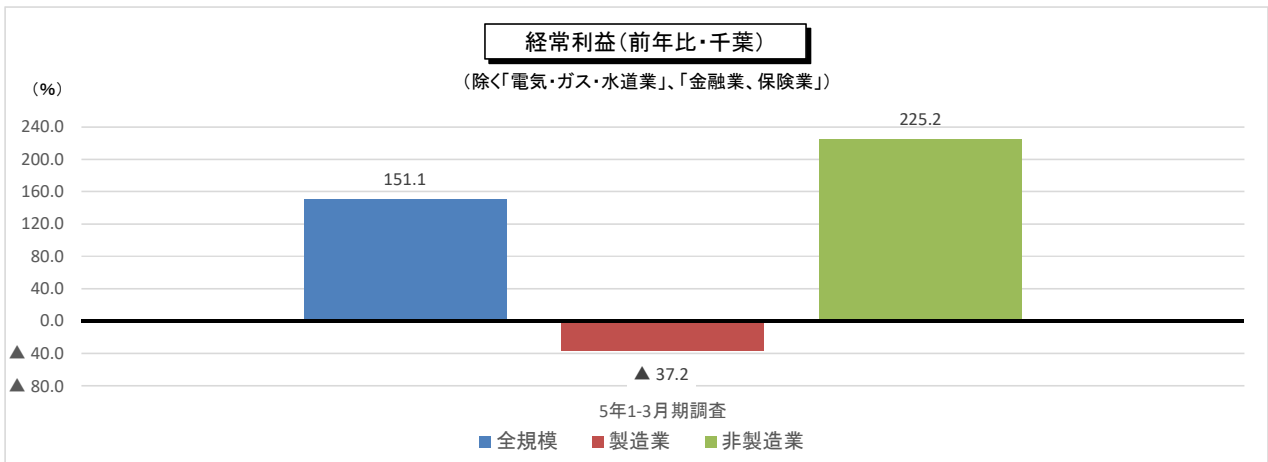
4年度は増加見込みとなっている



[千葉財務事務所(法人企業景気予測調査)]

#### 5. 企業収益

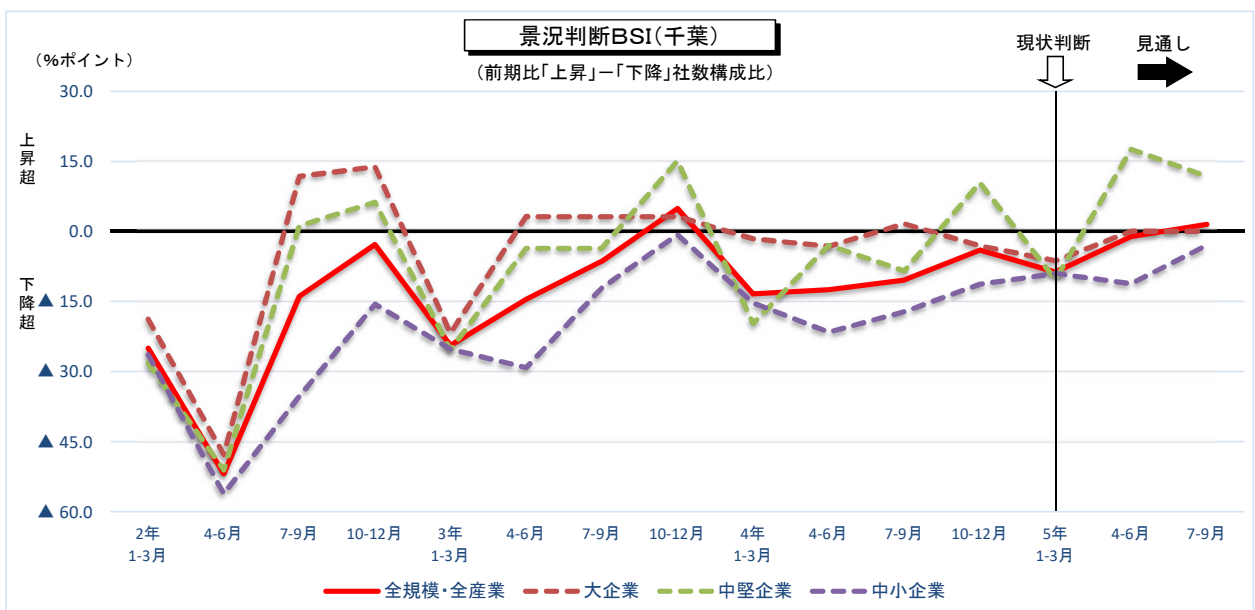
4年度は増益見込みとなっている



[千葉財務事務所(法人企業景気予測調査)]

#### 6. 企業の景況感

「下降」超となっている

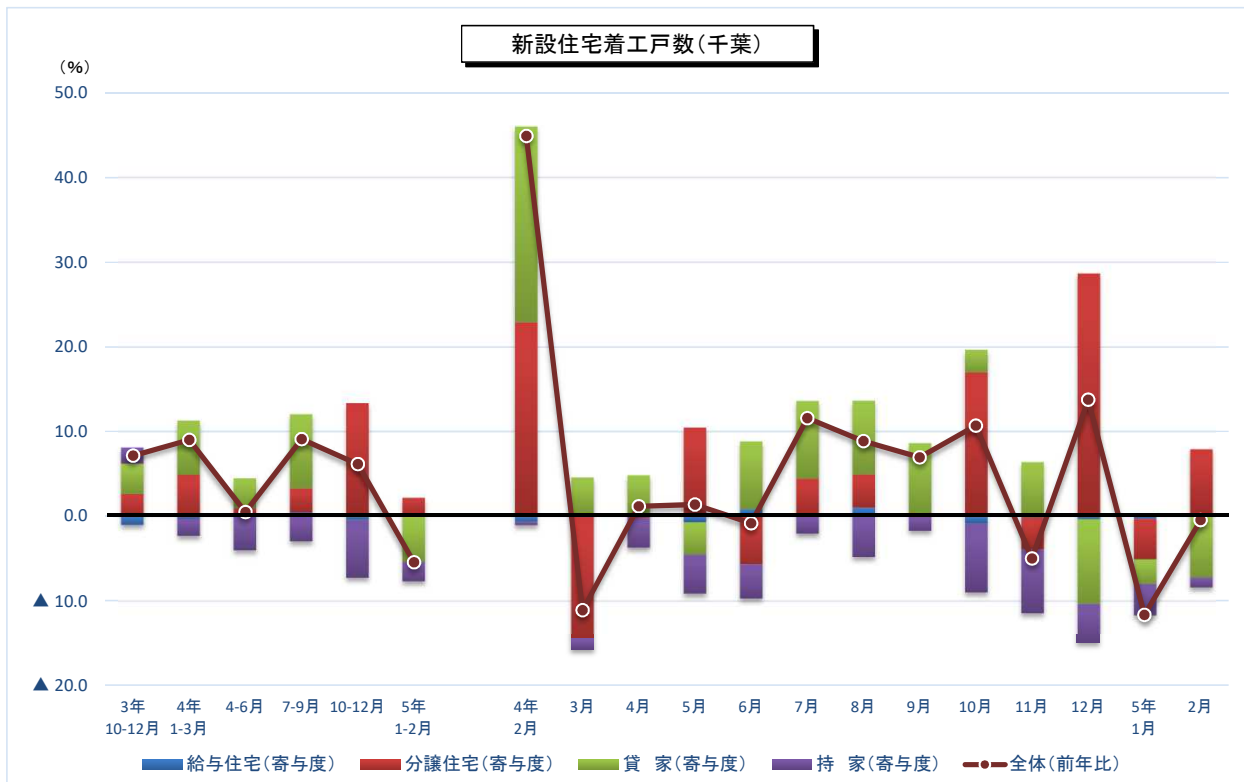


[千葉財務事務所(法人企業景気予測調査)]



## 7. 住宅建設

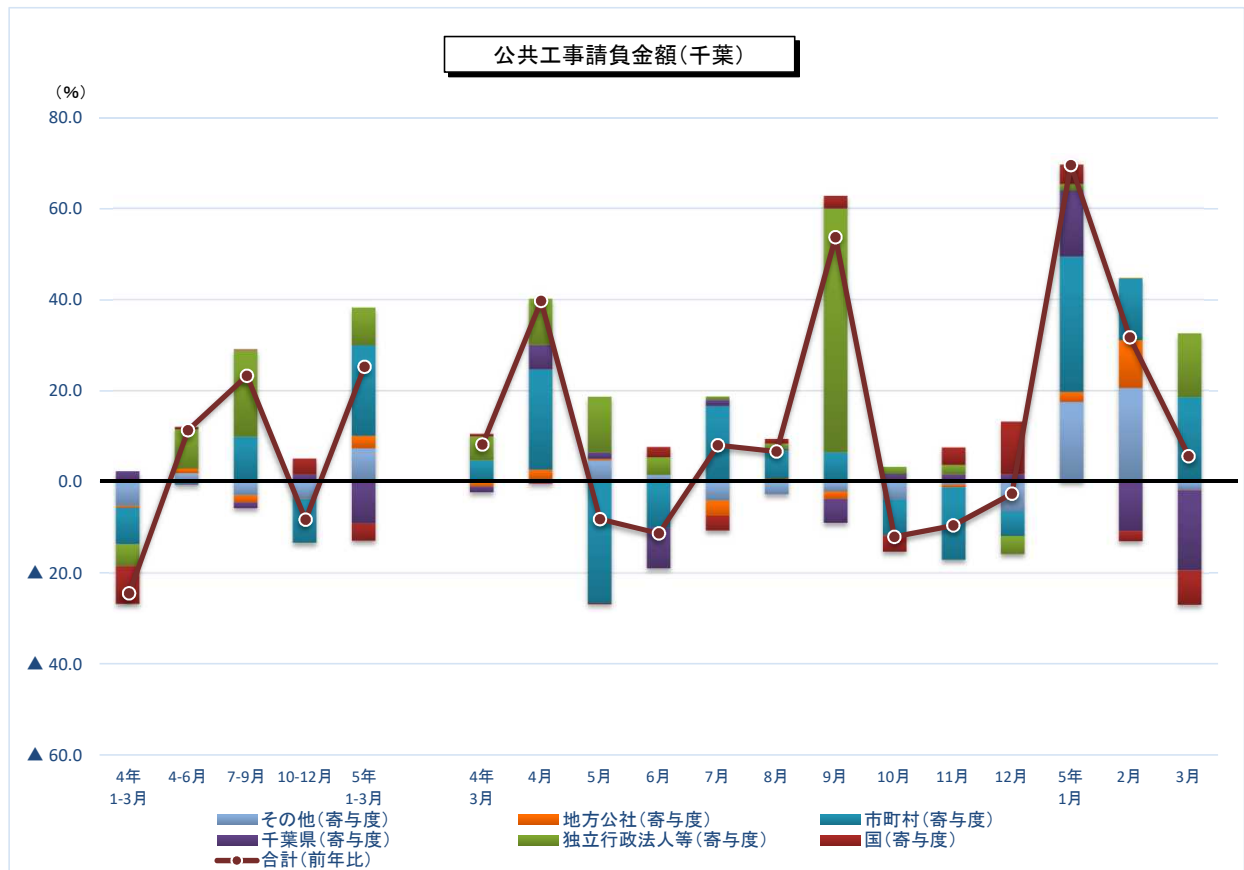
前年を下回っている



[国土交通省]

## 8. 公共事業

前年を上回っている



[東日本建設業保証株式会社他]